

30年ぶりの故郷

東 主さん(鶴殿)

私は鶴殿で生まれ育ち、中学、高校は新宮に通い、大学卒業後は飲食関係の仕事に就き、長らく県外で過ごしていましたが、3年前に自身に訪れた転機をきっかけに、今後の自分自身の人生や身辺のことも含めて、色々と考え、30年ぶりに故郷である

紀宝町に戻ることを決めました。帰郷後は飲食業とは異なる業界に就職し、自身の人生で初めて土日休みとなりました。飲食業のころは土日は毎週出勤で、仕事に多くの時間を費やす毎日でしたが、今は昔の知人に会ったり、色々な地域のイベントに出かけたり、



PROFILE

ひがし まもる さん

30年ぶりに故郷の紀宝町に帰ってきた東さん。「これからも自然あふれるこの町で楽しく穏やかに暮らしていきたいですね」と話していました。



讃寿荘で演奏する東さん夫婦

といった時間が持てるようになりました。「まなびの郷」や「ふるさと資料館」で行われている催しや、「紀の宝みなと市」にもよく行っており、地域の方々と会えるのも楽しみの一つです。

この5月には大里で行われた町の移住者交流会にも参加させていただきましたが、移住者のみなさんが紀宝町の魅力をいきいきと語られ、元々地元出身の私もさらにこの町について知りたいと思われ、とても有意義な時間を過ごしました。

また、私は我流ですが、高校時代からギターの弾き語り趣味で、妻も歌うことが好きなので、「まあボー&いっちゃん」という夫婦ユニットを組んで、近隣各地のイベントに参加し、昭和歌謡をメインに楽しく歌うという活動を続けてきました。その

後、ご縁があった昨年7月には地元鶴殿の老人憩いの家「讃寿荘」で歌う機会をいただき、また、先日の移住者交流会でも歌わせていただきました。

これからもさまざまなイベントで夫婦楽しく歌っていけたら、と思っています。今後は30年ぶりに帰ってきたこの海・山・川に囲まれた自然豊かな故郷のこの町で多くの人々とふれあいながら、公私ともに充実できるよう、日々感謝の気持ちを持って心穏やかに暮らしていければと思っています。

9月号は鶴殿の坪田泰成さんです。東さんからは、「いつも笑顔でいろいろなことがんばられて、私も元気をもらっています。これからもよろしくお願いします。」

6 月生まれの3歳児



楠本 彩七 ちゃん(鶴殿)

令和3年8月20日生まれ
航也さん&美紀さんの長女

いつも元気でパワフルな彩七ちゃん。プリンセスが大好きで、ネックレスやティアラを着けて、プリンセスごっこを楽しんでいます。これからもお兄ちゃんと仲よく、元気に育ってね♡…お母さんより

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(令和3年10・11月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は8月30日(金)。

女将タレント活動を両立したい!!

小林 沙耶 さん(成川・33歳)

◆お仕事は?

5月からウミガメ公園のティフアウトコーナーで働いています。

◆最近移住されてきたとのことですが、きっかけは?

これまで東京に住んでいたんですが、彼氏が新宮市のお寿司屋さんから声を掛けてもらったのがきっかけです。お互い和歌山県出身ということもあり、一緒にこちらにやってきました。

私は役者やタレント業を目標として活動してきたので、こちらでも人前に出たり、メディア向けの活動ができればと思っています。

◆趣味は?

映画鑑賞です。好きなジャンルはラブコメディとソープ映画です(笑)

◆将来の夢は?

彼氏は寿司屋で独立する夢があるので、寿司屋で女将をしながら、地域でタレント活動をするのを両立していきたいですね。

◆町にひびく

都会暮らしが長かったので、鳥や虫の鳴き声といった自然の音が大きいのにびっくりしました。映画館や洋服店など若い子が楽しめるお店が増えてくれればうれしいですね。

